



平成 29 年 6 月 14 日

各 位

会 社 名 H a m e e 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 C E O ・ C O O 樋 口 敦 士
 (コ ー ド 番 号 : 3 1 3 4 東 証 第 一 部)
 問 合 せ 先 取 締 役 C F O ・ C A O 水 島 育 大
 (T E L . 0 4 6 5 - 2 2 - 8 0 4 3)

通期業績予想値と実績値との差異及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 3 月 10 日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」において公表した平成 29 年 4 月期の連結業績予想値と本日発表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 29 年 4 月 7 日付「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」において公表した平成 29 年 4 月期の期末配当予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 29 年 4 月期の連結業績予想数値と実績値との差異

(平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	7,950	834	780	535	34.02
実 績 値 (B)	8,502	1,106	1,048	695	44.22
増 減 額 (B - A)	552	272	267	159	
増 減 率 (%)	6.9	32.6	34.2	29.9	
(ご参考) 前期連結実績 (平成 28 年 4 月期)	6,501	450	427	257	16.58

(注) 当社は平成 28 年 3 月 1 日付で 1 株につき 4 株、平成 28 年 11 月 1 日付で 1 株につき 2 株の株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

(差異の理由)

当社グループにおけるコマース事業の重要な成長戦略である「自社企画商品強化によるブランド力向上」を背景にした積極的な新商品のリリースが奏功し、一年間を通じて最も業績への貢献が大きい年末商戦において、期初計画を上回る売上高を確保することができました。また、入学・就職等の新生活のスタートに伴う、スマートフォンの買い替え需要に合わせ、第 4 四半期についても当初計画を上回って業績が推移いたしました。

当該要因により営業利益及び経常利益が前回予想に対して 30%超上回ったものであります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識したうえで、事業の継続的な成長や資本効率の改善等による株主価値の向上に努めるとともに、配当も継続的に実施していくことを基本方針としております。また、具体的な配当性向の水準として、当面の間は10%を確保する方針ではありますが、将来的には20%～30%の安定配当を目指してまいります。

上記方針のもと、平成29年4月期の業績動向が堅調に推移していることを勘案し、期末配当金について、1株につき普通配当3円50銭の予想から1円増配の4円50銭に修正させていただきます（年間配当金も同様4円50銭となる予定であります）。

なお、本件につきましては、平成29年7月下旬開催予定の第19回定時株主総会に付議する予定であります。

(2) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成29年4月7日発表)	—	3円50銭	3円50銭
今 回 修 正 予 想	—	4円50銭	4円50銭
当 期 実 績	0円00銭	—	—
前 期 実 績 (平成28年4月期)	0円00銭	3円00銭	3円00銭

- (注) 1. 平成28年11月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前期実績は株式分割前（2分割前）の1株当たり配当金額を記載しております。株式分割を考慮した場合には、前期実績は1円50銭となるため、前期に対し1株当たり3円の増配となります。
2. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当金は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

以上